

【 国語（現代の国語） 】

※科目【英語（英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ）】、【国語（現代の国語）】、【数学Ⅰ、数学Ⅱ（場合の数と確率のみ）】、【情報Ⅰ】、【簿記・会計】の5科目の中から出願時に届け出た2科目を、解答してください（受験票に科目名を記載しています）。

※試験時間は、2科目で100分です。

※この問題冊子は【国語（現代の国語）】です。

I. 注意事項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- (2) 出題科目、及びページは下表のとおりです。

出題科目	ページ
国語（現代の国語）	1 ～ 11

- (3) 問題冊子の印刷不鮮明、ページ落丁、乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- (4) 問題の解答は、すべて別に配布する解答用紙に記入してください。
- (5) 解答用紙には、解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入してください。
 - ① 受験番号欄
受験番号を記入してください。
 - ② 氏名欄
氏名・フリガナを記入してください。

II. 解答上の注意

<国語（現代の国語）>について

- (1) 解答欄への選択肢の記号（ア・イ・ウ・エ・オ …）の記入、および 文字の記入は、読み間違えのないように ていねいに書いてください。

国語

第一問 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

二〇一一年七月、日本のテレビは「デジタル新時代」を迎えた。アナログ放送の五八年間テレビは社会の変化と時代のことばを「鏡」のように映し出してきた。この間に日本語は急速に変化し、ことばの「乱れ」が問題となり、テレビはその「乱れ」を増幅させた張本人とも目されてきた。また、テレビカメラは生活の隅々に入り込み、日常のことばをそのまま電波に乗せた。その結果、テレビは「よそ行き」の場ではなく日常そのものとなり、①硬軟、こつた煮状態の饅舌なメディアとなった。

このようにテレビは時代を映してきた「鏡」である一方で、ことばの規範を示す「鑑」としても期待されてきた。イギリスのBBCなど、多くの国では母国のモデルを放送に求める。ことばのお手本は放送にある、との期待である。②今、日本語を学習する外国人に、テレビのあの日本語がお手本です、と言える番組が果たしてどれほどあるのだろうか。

饅舌な会話は「引きも切らず聞こえてくる。賑やかなバラエティーやお笑い番組も、ドラマやアニメのセリフも、コマーシャルのことばも日本語の現実の一端である。その中でニュースぐらいは日本語の規範であつてほしいとの期待を背負っているが、そのニュースも、最近、助詞抜き、体言止め、叫び口調が増え、整った日本語とは言い難い姿を呈している。

人々は「正しく、美しい日本語」の規範を、放送に、アナウンサーに求めてきた。ことにNHKのアナウンサーには「正しい日本語の最後の砦」などという期待も寄せられてきた。

アナウンサーは、これまで、ことばの変化を率先して受け入れるのではなく、A、慎重に見極める姿勢を取ってきた。B文法的におかしいとされる③「ら抜き」ことばはまだ使わないことにしている。流行語や略語も「やみくもに使うのではなく、C流行の最後尾から見極めていく姿勢である。D、次々に新しい世代がこの職業に就く。つい先日まで学生ことばを使い、「ら抜き」や「とか弁」や「平板アクセント」で会話を交わしていた世代が放送を担っていく。④ことばの変化を放送だけが押しとどめようとしても、おのずから限界がある。

では、テレビは日本語の規範ではありえないのか。

残念ながら現状を見る限り、テレビが日本語のお手本を示しているとはとても言い難い。しかし、あるべき日本語のよりどころをテレビに求める人々がいる限り、テレビはそれに答える責務を背負っている。

ここで改めて、テレビの本来の機能と、^⑤テレビのことはを、生い立ちに立ち戻って整理しておく必要がある。

テレビは、映像やことはを大勢に向かつて^Ⅲあまねく届ける媒体としてスタートした。大勢というのは、全国に住む何百万、何千万という規模の人々である。使われることはは、だれが聞いても一度で理解できる「話しことは」つまり「音のことは」である。扱う情報は、政治、経済、社会から、文化、スポーツ、エンターテインメントに至るまで、国内外のあらゆる分野の事柄である。さらに、限られた時間内に過不足なく伝えなければならないという条件が付く。そして、届けるための手段は公共の財産である「電波」である。

こうしてテレビの特性を整理すると、テレビは単なる仲間うちのおしゃべりや娯楽の場にとどまらず、公的な要素をともなつた伝達媒体である。テレビのことはには、どこに住んでいる、どんな年齢の、どんな立場の人にも伝わる分かりやすさとの確さが求められる。放送の初期、「耳のコトバ」と呼んで「全国共通話しことは」の探求が行われたのはそのためである。今でも、NHKの放送用語委員会では放送にふさわしいことの調査、検討を続けている。

^⑥日本人は、大勢の相手に向かつて話しことはで情報や考えを伝えることをあまり得意としてこなかつた。福沢諭吉が「学問のすゝめ」で「スピーチ」を紹介したのは、今からせいぜい一三〇年ほど前である。この時、福沢は、欧米では人が集まれば自分の意見や心情を披露する習慣があり、「言葉をもつて述べれば」つまり話しことはで伝えれば、文章より「了解すること易くして人を感じしめるもの」つまり分かりやすく説得力のあるものである、と紹介している。

日本でラジオの放送が始まったのが今から八七年前、テレビは六〇年足らずの歴史しかない。放送は大勢に向かつて、つまりパブリックな場で、話しことはで情報や考えを伝える典型的な媒体であり、日本人が不得手としてきた人前で話す場を広げてきた。が、その歴史は浅い。

「日本語話しことは」の追求は、まだまだ発展と進化の途上である。

テレビは、政治も経済も、娯楽も文化も、深刻な社会問題も、手放しで笑える話題も、幅広く届けるメディアであるから、使うことばは多様なほどよい。「楽しくなければテレビじゃない」という考え方もこのメディアの特性を言い当てているが、一方で「楽しいばかりがテレビじゃない」という側面をもったメディアでもある。公共の電波を使う限り、他の伝達手段とは違う社会的な責任を常に問われるメディアである。

要は、重大な事態が生じたときに④「信頼できる情報」を「しつかりしたことば」で伝えてくれるメディアでなければならない。これは「東日本大震災」を経験して、だれもが感じたことであろう。「いぞというとき」に「確実な情報」を、「確かなことば」で発信することは、Xでできることではない。

技術革新と情報機器の普及で、私たちは、好みの情報を好きな端末からいつでも受信することができ、発信することもできるようになった。パソコン、インターネット、携帯電話、メール、スマートフォンなどの情報機器や伝達媒体はいつでもほしい情報を提供してくれる。そうした中で、生活に不可欠な基幹的な情報を、確かな裏付けとしつかりしたことばで発信し続ける媒体はいつも健在であつてほしい。

テレビの番組は多様で幅は広いが、せめて、ニュースと情報番組は、「生活のよりどころとなる情報」を、「確かな裏付け」と、「確かな日本語」で伝え続けてほしいものである。

そして、ことばの伝え手であるアナウンサーやキャスター、リポーターは、明快で的確で適切な話しことばを、プロとしての高いレベルで追求し続けていく役割を背負っている。それが「いぞというとき」にも役立つ⑤テレビの底力となる。

テレビは「デジタル新時代」を迎えた。技術的には鮮明な映像、迫力ある音、データ放送や字幕放送など数多くの機能を備えてきた。これからは、「情報の確かさ」と「ことばの質」を向上させることこそが課題である。

テレビが、ことばの規範を示す媒体として真価を問われるのはこれからである。取材者も、製作者も、Yも、「テレビの日本語」を一層確かなものとする期待を背負っている。

(加藤昌男『テレビの日本語』〈岩波新書〉による)

※問題作成のため本文を一部変更・省略したところがあります。

問一 傍線部①「硬軟、こった煮状態の饒舌なメディア」とありますが、どのようなものですか。

最もふさわしいものを次のア～オの中から選び、記号で答えなさい。

- ア ドキュメンタリーやニュースが中心で、感動的な人間ドラマを伝えるメディア。
- イ ニュースなど硬い番組だけでなく、日常のことはも放送される多様なメディア。
- ウ 出演者が気取らないことばづかいで、日常的な会話を国民に提供するメディア。
- エ 日常生活に入り込むカメラで、真面目、不真面目の区別なく、放送するメディア。
- オ 社会の変化に敏感で、人々の日常生活の変化だけをとらえ、放送するメディア。

問二 傍線部②「今、日本語を学習する外国人に、テレビのあの日本語がお手本です、と言える番組が果たしてどれほどあるのだろうか」と筆者が問題を提起している理由として、最もふさわしいものを次のア～オの中から選び、記号で答えなさい。

- ア 日本のテレビでは、ドラマやアニメのセリフ、コマーシャルのことばなど様々な日本語が使用されているだけでなく、ニュースの正しい日本語も放送されるので、日本語の正しい姿を表しているものと考えているから。
- イ 日本のテレビには様々な番組があるので、テレビから流れる日本語はお手本にしづらく、その中で日本語の規範となるべきニュースのことばづかいも正しく美しい日本語とはいえない状況があるから。
- ウ 日本のテレビでは、賑やかなバラエティーやお笑い番組などから、生きた日本語の姿が見てとれるので、日本語学習者にとって良いのだが、肝心のニュースのことばが乱れてしまっていて、正しい日本語を学ぶ妨げになっているから。
- エ 日本のテレビの中には豊かな会話があり、日本語を学ぶのにふさわしい番組も多いが、賑やかなバラエティーやお笑い番組、ドラマやアニメのセリフ、コマーシャルのことばなどが、逆に正しい日本語を乱してしまう可能性が高いから。
- オ 日本では、イギリスなどと違いテレビ番組に頼らずに日本語を学ぶ機会があるのだが、テレビの中の日本語を聞くことによつて、外国人だけでなく日本の若者も、逆に正しい日本語が話せなくなるという現状があるから。

問三 二重傍線部Ⅰ「引きもきらず」Ⅱ「やみくもに」Ⅲ「あまねく」の本文中の意味として、最もふさわしいものを次のア～オの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

Ⅰ「引きもきらず」

- | | | |
|------------|----------|-------|
| ア 嫌がついていても | イ 絶え間なく | ウ 時おり |
| エ 規則的に | オ 不完全なまま | |

Ⅱ「やみくもに」

- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| ア いいかげんに | イ 順序良く | ウ さりげなく |
| エ もつたいぶつて | オ むやみやたらに | |

Ⅲ「あまねく」

- | | | |
|----------|---------|---------|
| ア すみずみまで | イ ゆつくりと | ウ とりあえず |
| エ 根気よく | オ それとなく | |

問四 空欄 A 〃 D に入る語として、最もふさわしいものを次のア～オの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じ記号を用いてはいけません。

- | | | | |
|-------|-------|--------|--------|
| ア いわば | イ 例えは | ウ おそらく | エ ところが |
| オ むしろ | | | |

問五 傍線部③「ら抜き」ことばとありますが、傍線部が「ら抜き」ことばになっているものを、次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 毛筆は難しそうだが、僕でも書けるものですか？
- イ 湿原では珍しい植物にいくらでもさわれるよ。
- ウ この店でまとめて買って、家まで送れるそうだ。
- エ 明日のピクニック、一緒に行かれるの？
- オ 今までやつてこれたのは、支えてくれた人たちのおかげです。

問六 傍線部④「ことばの変化を放送だけが押しとどめようとしても、おのずから限界がある」

のはどうしてですか。最もふさわしいものを次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア アナウンサーは、ことばの変化に対して率先して対応し、おかしくないものは取り入れているが、新しくアナウンサーになる世代はことばの乱れに対しての意識が低いから。

イ アナウンサーは、流行語や略語をよく見極めてから早めに取り入れて積極的に使おうとするが、新しい世代では、見極める前からそれが正しいと思いこんで使っているから。

ウ 現在のアナウンサーは「正しい日本語」を守ろうと考え、ことばの変化に対して慎重だが、新しくアナウンサーになる世代は、ことばの変化に対して、さらに否定的な立場だから。

エ 現在のアナウンサーは、ことばの変化に対し、流行の最後尾から慎重に見極めていくが、新しい世代は、ことばの変化の最前列にいて、そもそも、変化したことばが当然のものになっているから。

オ 現在のアナウンサーは古い日本語にしがみついており、ことばの変化に対して対応せず、新しい世代に対しても積極的に「新しい日本語」を教えようとしなから。

問七 傍線部⑤「テレビのことば」とはどのようなことばか。「的確」「共通」の二語を必ず用いて五十五字以内で説明しなさい。ただし、解答の際、使用した語句には傍線を付けること。

(例 的確な)

問八 傍線部⑥「日本人は、大勢の相手に向かって話しことばで情報や考えを伝えることをあまり得意としてこなかった」とありますが、このことに対して放送がやってきたことを示す部分を二十五字以内でぬき出して、はじめと終りの三字ずつを答えなさい。(句読点も含んでもよい)

問九 傍線部⑦「信頼できる情報」とはどのような情報ですか。最もふさわしいものを次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア いつでもほしい時に、好きな情報端末から取り出すことができる情報。
- イ 生活に必要な基本的な内容を、テレビ以外の情報端末から取り出した情報。
- ウ 伝える側が社会的な責任を感じて、確かな裏付けをもって伝えた情報。
- エ 技術的に優れ、迫力のある映像や、迫力のある音などの機能をそなえた情報。
- オ 話のプロであるアナウンサーが明快で的確、適切な言葉で伝える情報。

問十 空欄 に入る語として最もふさわしいものを次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 二人三脚 イ 渡りに船 ウ 知らぬが仏
- エ 付け焼刃 オ 下手の横好き

問十一 傍線部⑧「テレビの底力」とありますが、どのような力ですか。最もふさわしいものを次のア～オの中から選び、記号で答えなさい。

- ア 災害などが起きた時に、公共の電波を使用している使命感を感じ、被災した人を勇気づける多様な娯楽や文化の情報を伝える力。
- イ 公共の電波を使用している社会的な責任が問われる立場をわきまえ、非常時に確実な情報を確かな日本語で伝える力。
- ウ 公共の電波を使用している責任感を感じながらも、そのプレッシャーに負けずに常に正しい日本語を心がけて放送する力。
- エ 公共の電波を使用し、人が話しことばで伝えれば、文章よりも説得力を持てるのだということを、人々に広める使命感を持ち放送する力。
- オ 放送の歴史の浅さを自覚しつつも、公共のものであるという使命感から、災害時には外のメディアをさしおいても報道しようとする力。

問十二 空欄 Y に入る語として、最もふさわしいものを、本文中より三字で抜き出して答えなさい。

問十三 筆者の主張として、最もふさわしいものを次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 現在、テレビがかかえる最も大きな問題は、デジタル新時代を迎えたのに、ことばの乱れをただす正義のメディアであるという自覚が足りないことである。

イ 日本人は多くの人々にもものを伝えるのは苦手としていたが、榎沢諭吉がスピーチを紹介したので、今では皆、スピーチの伝達力を活用すべきだと考えている。

ウ テレビは報道や政治、経済、娯楽、文化、社会問題、笑える話など多様な話題を伝えるものだが、その話しことばは、どの分野を伝える時も同じ方がよい。

エ デジタル時代を迎えたテレビは、今後ますます、確かな情報を確かなことばで伝えるため、その質を向上させる必要がある。

オ テレビの報道機関としての価値は今までの歴史の中で決まってしまうので、今後はことばの規範を示す媒体としての真価が問われる。

第二問 次の傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- ① 試験に合格する。
- ② 彼は責任を持って働く。
- ③ 戦争の記録が残る。
- ④ 環境を守る運動。
- ⑤ 図書館で閲覧する。
- ⑥ 誤解を生む表現。
- ⑦ 古い町並みを保存する。
- ⑧ 衝撃事件の核心に迫る。
- ⑨ 本を貸出する。
- ⑩ 確認のため連絡する。
- ⑪ 作業が順調に進む。
- ⑫ 料亭では吟味された食材が使われている。
- ⑬ 静寂の中に鐘の音が響く。
- ⑭ 世界の情勢を学ぶ。
- ⑮ 意見を述べる。

第三問 次のカタカナ部分を漢字一字と送りがな（ひらがな）に直しなさい。

- ① 努力の結果を評価してしっかりムクイルべきだ。
- ② 先に用事をスマセル。
- ③ その行為は危険をトモナウ。
- ④ チラカッタ部屋を片付ける。
- ⑤ 彼はオソロシイほどの力を持っていた。
- ⑥ 新たな方法をココロミル。
- ⑦ チームの存続がアヤウイ状態だ。
- ⑧ 炊き上がったご飯をムラス。
- ⑨ 頑張って勉強する友人をハゲマス。
- ⑩ 一つの国がホロビル。

第四問 次の傍線部のカタカナを漢字で書きなさい。

- ① 子どものセイチヨウは早い。
- ② ケイゴを正しく使えるようにしたい。
- ③ 大会でのカツヤクが期待されている。
- ④ この商品は非常にヒンシツが高い。
- ⑤ 地震による建物のソンガイは大きい。
- ⑥ 両親にカンシャの気持ちを伝える。
- ⑦ 日本のデントウ文化を学ぶ。
- ⑧ 本をソナえておくと安心だ。
- ⑨ 難しい問題にチヨウセンする。
- ⑩ 彼はヨウキな性格で人気がある。
- ⑪ 発表のために資料をジユンビする。
- ⑫ 山のフモトに小さな村がある。
- ⑬ ジュギョウ中は静かにしましょう。
- ⑭ カイケツするために努力を続けた。
- ⑮ 宿題をワスれてしまった。

受験番号	
フリガナ 氏名	

[illegible]

第二問以降の解答欄は、裏面にあります。

国語

解答用紙（裏面 第二問～第四問）

第二問 漢字の読み

⑮	⑭	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

第三問 書き取りとふりがな

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

第四問 漢字の書き取り

⑮	⑭	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

解答欄への文字の記入は、読みやすい字でていねいに書いてください。
また、漢字は、楷書で書いてください。
読みにくいと判断された場合には採点されない場合がありますので留意してください。

国語

解答用紙 (表面 第一問)

受験番号	
フリガナ氏名	

第一問 文章問題

問十一
イ

4点

問十二
伝
え
手

4点

問十三
エ

4点

問八
日
本
人
ゝ
き
た
。

4点 (完答)

問九
ウ

4点

問十
エ

4点

問七		
確	わ	住
さ	か	む
を	り	場
も	、	所
つ	だ	や
ー	れ	年
音	が	齢
の	聞	、
こ	い	立
と	て	場
ば	も	が
ー	一	異
。	度	な
	で	っ
	理	て
	解	も
	で	共
	き	通
	る	し
	的	て

55字

8点

問四
A
オ
B
イ
C
ア
D
エ

2点×4

問五
オ

2点

問六
エ

4点

問一
イ

4点

問二
イ

4点

問三
I
イ
II
オ
III
ア

2点×3

国語

解答用紙（裏面 第二問～第四問）

第二問 漢字の読み

⑮	⑭	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
の	じょうせい	せいじゃく	ぎんみ	じゅんちよう	かくにん	かしだし	かくしん	ほぞん	ごかい	えつらん	かんきよう	せんそう	せきにん	ごうかく

第三問 書き取りとふりがな

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
減びる	励ます	蒸らす	危うい	試みる	恐ろしい	散らかった	伴う	済ませる	報いる

第四問 漢字の書き取り

⑮	⑭	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
忘	解決	授業	麓	準備	陽気	挑戦	備	伝統	感謝	損害	品質	活躍	敬語	成長

解答欄への文字の記入は、読みやすい字でいねいに書いてください。
また、漢字は、楷書で書いてください。
読みにくいと判断された場合には採点されない場合がありますので留意してください。